

公的
資格試験

ビジキャリア

強い人材が強い企業をつくる
物流の生産性向上に！

ビジネス・キャリア検定試験®

ロジ検定 管理 オペレーション

1級・2級・3級・BASIC級（後援：厚生労働省／経済産業省／国土交通省）

※ロジ検定はビジネス・キャリア検定試験ロジスティクス分野の通称です。

ロジスティクス管理とは？

荷主企業でロジスティクス業務をご担当の方、物流業でロジスティクスの企画・管理職等の業務をご担当の方など

試験範囲（概要）

物流の概念と物流管理、在庫管理、物流システム管理、物流コスト管理、物流情報システム

ロジスティクス・オペレーションとは？

物流業で輸送・保管・荷役・包装・流通加工のオペレーション業務をご担当の方、荷主企業で自主物流をご担当の方など

試験範囲（概要）

包装・荷役・MH・保管、輸配送システム、国際輸送、物流センター計画、物流センターの管理と運営

例えば、こんな問題が出題されています。

ロジスティクス管理

3級

取引条件の見直しによる物流システム効率化に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 配送先数の絞込みは、平均納品ロットが拡大されるため、輸送・荷役コスト低減に繋がる。
- イ. 定曜日配送の導入は、納品先への輸送回数が削減されるため、輸送コスト低減に繋がる。
- ウ. 納品時の時間指定へ対応しないようにすると、配車の制約が削減されるため、輸送コスト低減に繋がる。
- エ. 配送単位の小ロット化は、納品先での荷下ろし時間が短縮されるため、輸送コスト低減に繋がる。

※解答はウラヘ

ロジスティクス・オペレーション

3級

荷役作業に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. オーダーピッキングの基本的な方式には、摘み取り方式及び種まき方式がある。
- イ. ピッキングの作業方式には、デジタルピッキングやリストピッキング等がある。
- ウ. 仕分けコンベヤの仕分け方式には、浮き出し式、ダイバータ式、スライドシュー式等がある。
- エ. 貨物コンテナ等からモノを取り卸す作業は、デパレタイズと呼ばれる。

※解答はウラヘ

ビジネス・キャリア検定試験(ビジキャリ)とは？

厚生労働省が定めた職業能力評価基準に準拠した「職務を遂行する上で必要となる専門知識の習得と実務能力の評価を行うこと」を目的とした試験です。「人事・人材開発・労務管理」、「経理・財務管理」、「営業・マーケティング」、「生産管理」、「企業法務・総務」、「ロジスティクス」、「経営情報システム」、「経営戦略」の8分野について、1級からBASIC級まで設定されています。※一部未実施分野があります。

各分野共通の特徴は以下のとおりです。中でも、「ロジスティクス」検定については、「公的資格試験」という特徴もあり、各界経営者層から物流に対する注目が高まる中、受験者数が毎年増加しています。

職業能力評価基準準拠	各分野とも厚生労働省が定めた職業能力評価基準をベースに設定されており、それぞれの分野で必要とされる知識が体系的に整理されています。
選べる学習方法	標準テキストや過去問解説集による自学自習の他、試験内容に準拠した通信講座の受講も可能です。 (1級にはテキストや解説集はありません。)
低コスト	例えばロジスティクス BASIC 級の場合、受験料は 4,950 円、テキスト代は 2,200 円です。

ビジキャリQ&A

Q ビジキャリを活用することでどのようなメリットがありますか？

A 主なビジキャリのご活用方法とそのメリットは以下のとおりです。他にも様々な場面でご利用いただいています！
具体的な活用事例はHPに掲載しております。

担当職務に必要な専門知識の
向上とスキルアップに！

社内で使用される専門知識の
共通化と知識レベルの底上げに！

試験結果を従業員の
昇進・昇格要件の一つに！

Q どのような企業が活用していますか？

A 業種や規模を問わず、多くの企業様でご利用いただいております！
実際にご利用いただいている企業様の例は以下のとおりです。

株式会社伊藤園／株式会社エイプルジャパン／株式会社 NTT データ東海／株式会社 OKI プロサーブ
株式会社オンダ製作所／KDDI 株式会社／昭和電線ホールディングス株式会社／トピー実業株式会社
株式会社名古屋銀行／浜名湖電装株式会社／林純業工業株式会社／広島 Law & Business 専門学校
株式会社ヒロテック／福岡運輸システムネット株式会社／株式会社丸和運輸機関

(50 音順)

Q ロジ検定と J I L S (日本ロジスティクスシステム協会) の各種資格認定講座との違いは何ですか？

A それぞれ強みが違います。多くの従業員に共通的な専門知識を習得させたい場合は「ビジキャリ (ロジ検定)」を、さらに、専門知識の習得と企業事例や演習を通じて、実務での実践力・応用力を身につけさせたい場合は、「J I L S の講座」を是非ご利用ください。

【試験体系】

	ビジネス・キャリア検定試験 (ロジスティクス分野)	JILS 資格認定講座・コース		
		資格認定講座		講座・コース
役員・経営幹部・ トップマネジメント		ロジスティクス 経営士 資格認定講座		
部長・ディレクター	1級ロジスティクス			ストラテジック SCMコース
課長・マネージャー	2級 ロジスティクス 管理	2級 ロジスティクス・ オペレーション	物流技術 管理士 資格認定講座	物流現場 改善士 資格認定講座
係長・リーダー			国際物流 管理士 資格認定講座	
スタッフ	3級 ロジスティクス 管理	3級 ロジスティクス・ オペレーション	物流技術 管理士補 資格認定コース	ロジスティクス 基礎講座
学生等	ロジスティクスBASIC級			

JAVADA の「2・3級ロジスティクス管理」、「2・3級ロジスティクス・オペレーション」に合格された企業等での実務経験を有する方が、JILS の物流技術管理士補資格認定コースを受講できるようになりました。

JILS 公益社団法人
日本ロジスティクスシステム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS

〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエビエディウム3階
TEL: 03-3436-3191 FAX: 03-3436-3190
お問い合わせ: <https://www1.logistics.or.jp/contact.html>

JILS の資格認定講座・
コースのご案内はこちら

JILS 講座



試験概要

試験日	前期 10月上旬 [1・2・3級]	後期 2月中旬 [2・3・BASIC級]
申請期間	前期 4月中旬～7月下旬	後期 10月上旬～12月中旬
受験料(税込)	1級 12,100円 / 2級 8,800円 / 3級 7,920円 / BASIC級 4,950円	

試験の詳細についてはこちら

ビジキャリ

